

## 日本フンボルト協会 2015 年度第二回常務理事・支部長合同会議 議事録

日時: 2015 年 12 月 12 日 (土) 14 時より

場所: 同志社大学室町キャンパス寒梅館 6 階大会議室

出席者: (常務理事) 廣渡清吾、縣公一郎、西川伸一、浅田和茂、梶英輔、金武直幸、  
岡林洋、高橋宗五、高山佳奈子、竹下賢、鏑田武志、伏木信次  
(支部長) 梶英輔 (関東甲信越)、宮崎保光 (中部)、西川伸一 (関西、櫻田支部長の代理)  
赤松秀岳 (九州、河野支部長の代理)  
(事務局) 関映子

### 報告事項

事務局から以下の報告が行われた。

1. 年会費の支払状況 現況では 42% の納入率であり、未納の会員にメールで納入の督促をする予定である。
2. 会計報告 別紙の通り

### 協議事項

#### 1. 来年度の総会について (別紙資料参照)

来年度 (2016 年度) 会員総会について下記のように決定した。

- ・日時: 2016 年 6 月 18 日 (土)
- ・場所: 名古屋大学野依記念館
- ・講演会: 講演者 南山大学学長の Michael Calmano 教授 (神学・教育学) に依頼し承諾済み。  
講演時間は 40 分程度、講師謝礼は 30,000 円を予定する。
- ・懇親会: 大学内レストランで予定
- ・コンサート: 実現の方向で事務局と相談しながら検討する
- ・留学説明会: 開催の可能性、意義について中部支部でさらに検討のうえ決定する
- ・当日のスケジュール案  
前半 常務理事会 (12:00~12:30)  
理事会 (12:30~13:30)  
総会事務協議 (13:30~14:30)  
.....  
後半 講演会とコンサート (15:00~16:30)  
ドイツ留学説明会・留学体験報告 (16:30~17:30)  
懇親会 (18:00~)

#### 2. 東京における留学説明会について

恒例となっている東京での留学説明会は、総会時の名古屋での留学説明会の開催の有無にかかわらず、下記のように実施することを決定した。

- ・日時: 2016 年 7 月 2 日 (土) 13 時より
- ・場所: ドイツ文化会館
- ・企画内容については鏑田常務理事を担当とする。

### 3. HP の運営について

HP 委員会委員長の鏑田常務理事から以下のように現状の報告をうけ意見交換を行った。

- ・現在、情報は、総会報告、支部活動、日独学術情報が三本柱となっており、HP 委員会で担当者を決めて必要な情報の収集を図っている。できるだけアクチュアルで多様な情報をアップすることが重要である。
- ・現在は 5 名以上の Humboldtianer がいる大学にしか連絡担当者がいないが、各大学に連絡担当者を置き、細かく情報を収集する体制を検討してはどうか。連絡担当者の仕事として留学説明会の宣伝など情報を会員に伝える仕事とあわせて大学やその他の学術情報を収集しHP 編集に反映させることを明確にする。
- ・個々の会員情報を会員活動、学術動向というような形で積極的に採用してはどうか。
- ・若手の支部活動の参加を促進し、情報を集める。
- ・ドイツで出ている論文の紹介をしてはどうか。
- ・検索サイトの登録数が伸びないのでこれについての対策を粘り強く進める。
- ・支部についての情報をできるだけアップする。

意見交換のまとめとして次のことをすぐ実施することにした。

- ・HP のコンセプトを見直して、会員の活動、学界動向なども一般のサイトでみることができるようにし、バナーを立てて分かりやすいようにする。
- ・中部支部のサイトはリンクでなく one click で直接にみることができるようにする。
- ・HP のバナーの変更等は費用負担をしてオンミックス（業者）に依頼する。

### 4. 賛助会員の活用について

理事長から次の提案があり、了承された。

- ・新協会として名誉会員制度を作ったが、この制度の下ではフンボルト財団関係の各種のプライス受賞者が当然に名誉会員になるものではない。そこで、Humboldtianer でないプライス受賞者については、賛助会員として協会の活動に協力することを組織的に依頼することにし、これについての依頼文を用意し、次期常務理事会に諮りたい。
- ・依頼の対象となる受賞者リストが参考資料として配布された。

### 5. 各支部の活動について

各支部から以下の報告が行われた。

#### ①九州支部（赤松理事）

- ・支部長が西村重雄氏から河野理事に交代した。
- ・2013 年 DAAD 元奨学生と Humboldtianer の合同総会を開催。30 名余が参加し、盛会であった。2016 年 1 月 13 日に九州 Humboldt-DAAD 総会を開催の予定。ハンブルクのマックス・プランク外国・国際私法研究所の Basedow 教授に講演を依頼している。同日の総会で会則の見直しを行う予定。

#### ②中部支部（宮崎支部長）

- ・別添資料の通りに報告された。

- ・なお、会員の活動が支部や大学毎になっているが、ドイツ留学先の大学毎に活動ができるような仕掛けを作ってはどうかという提案があり、事務局で工夫することになった。それにより懇親会の際に留学先ごとに集まることも可能。

### ③ 関西支部（西川常務理事）

- ・11月28日に常務理事会を開催し、1月17日に総会を開催予定。

### ④ 関東甲信越支部（梶支部長）

- ・平成27年度の三つの活動方針として、会則の制定（別紙参照。3月の支部総会で承認予定）、連絡網の整備（連絡責任者は、5名以上の会員がいる大学に限られているので全員を網羅できる連絡網を確立する、および支部独自の留学説明会の開催を取り決めた。
- ・今年度の留学説明会は特別行事として10月24日に筑波大学との共催で筑波大学東京キャンパスで開催、参加者約40名で成功裏に終わった。  
留学体験談（DAAD2名、Humboldtianer2名）はフンボルトでは産総研の細貝拓也会員と埼玉大学の荒木稚子会員にお願いし、好評であった。
- ・2016年3月27日に支部総会を開催予定で、岩崎英二郎先生（慶応義塾大学名誉教授、ドイツ語学）に講演を依頼している。

### ⑤ 以下については事務局から報告が行われた。

- ・北海道支部では、設立総会を11月27日に開催し、また、来年アルムニ会を開催予定、また5月か6月はじめに総会を準備中である。
- ・東北支部では、支部長が稲葉前理事から木村理理事に交代した。

支部からの報告に関連して次のことが了解された。

- ・支部のドイツ語名は、Humboldt-Gesellschaft Japan が全国組織の名称であるので、特に支部ですでに決定している場合には別にして、Humboldt-Gesellschaft Kyushu, または Kansai などのようにする。
- ・支部の会則と協会の会則に整合性が欠けている場合には、支部会則の訂正が必要であるので確認をする。

## 6. 協会の運営体制の検討

理事長から今後の協会の運営体制について次のような検討すべき論点が示され、次回常務理事会以降審議し、必要な場合は総会に提案することとした。

- ・支部の役割に鑑みて支部長は常時、常務理事会に出席することが望ましいので、原則として支部長を常務理事メンバーにすることはどうか。
- ・この提案に関しては、遠隔地からの参加には旅費の問題があるが、支部活動助成費を利用することとあわせて、テレビ会議の利用を考えるべきだという意見がだされた。
- ・次期理事長については、現理事長の任期終了後は関西支部から理事長をだすように関西支部に検討をお願いすることにしてはどうか。
- ・支部長および支部の役員、また、協会役員について分野や年齢を考慮した体制をつくる方策を検討する場を設けてはどうか。

## 7. その他

### ①日本研究奨学金の第2期プロジェクトについて

- ・理事長からかねてからの課題である日本研究奨学金の第2期事業を立ちあげることについて検討してはどうかという提案があり、次回に資料を用意して審議することとした。
- ・前回の募金は800万円集まり、1回1人50万円で16人の予定で開始し、10年間、事業展開したが、ドイツ若手研究者の支援事業として有意義であり、第2期の立ち上げを期待する声も少なくないというのが提案の理由である。

### ②事務局から以下の報告があった。

- ・DAAD アジア会議「自然科学と医学の会」が2016年6月3日から5日までドイツ文化会館と筑波大学東京キャンパスにて開催される。松村明会員（筑波大学副学長・病院長、フンボルトとDAAD元奨学生）と古閑比佐志会員（Humboldtianer）が中心となって進めている。フンボルト協会の関連分野会員に参加のための案内をする予定である。
- ・フンボルト財団のデータとフンボルト協会のデータを比較する作業を事務局で行っている。AvHのリストにない会員が約180名、事務局のデータに登録されていないHumboldtianerが120名見つかっているので、整備が必要である。
- ・催事やご招待について一斉メールで連絡することについて、DAAD友の会には一斉メールで連絡をとっているのので、協会でも同様のやり方を探ることとし、個別に理事長の指示を得て行いたい。
- ・フンボルト奨学金に合格した奨学生の旅費の問題に関して学振から連絡があり、渡航費は往復とも学振が負担するというルールが確認されたので、適切な形でHPにアップしてはどうか、検討したい。

以上

次回の常務理事会は4月3日（日）14時より東京で開催。